

## 文教・警察常任委員会 県内行政調査

1 調査日 平成24年6月5日（火）

### 2 調査の概要

#### (1) 長浜市役所（長浜市高田町）

長浜市においては、平成23年7月に示された滋賀県立高等学校再編基本計画（原案）と同実施計画（原案）にかかる県立高等学校再編問題をきっかけとして、地域と関連して存在している「高等学校」を対象として、市民や地域のニーズを踏まえた高等学校のあり方や、長浜市における教育ならびに人材育成のあり方について検討し、県教育委員会に提言することを目標として「長浜の未来を拓く教育検討委員会」が設置され、検討が重ねられている。

ついで、県民参画委員会において、この検討委員会の委員と地域における教育ならびに人材育成のあり方、地域における県立高等学校のあり方について意見交換を行った。

検討委員会の委員からは、再編計画では地域の意見を十分に聞き取る時間がなかった、単に合併ではなくビジョンが必要などの意見が出され、委員からは、検討委員会のような手順が県全体に対して必要、高校再編は避けられない問題で県全体として考えるべき、地域というのは大人の視線ではないか、具体的な案があれば出してほしい、などの意見が出された。



#### (2) 木之本警察署（高月警察官駐在所含む）（長浜市高月町高月）

警察署や駐在所は、地震等の災害発生時には地域防災の最前線の拠点となり、各種情報収集や地域住民に対する情報提供、被災者の救助、避難誘導や交通規制等の各種初動活動を行う重要な施設である。

このため、木之本警察署高月警察官駐在所をはじめとする駐在所には、今年度予算で県防災危機管理センターや警察本部等へ各種の情報を提供するため、WAN（広域通信網）が整備される。しかしながら、同施設は築後39年が経過し老朽化が著しいため、地震発生時には倒壊の危険性もある。

ついで、震災対策のための情報提供等の装備資機材の整備状況および施設の状況について調査を行った。

